学校番号	309

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ウェルビーイングにつなぐ　家庭基礎　（教育図書）						
副教材等	家庭科 55 デジタル＋（教育図書）・おとなドリル（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活の営みに主体的に係り、よりよくするための基本的な知識を学び、実践する力を実習を通して身につけましょう。また、地域社会にも目を向け、課題を見出し、解決策を構築することで、社会全体をよりよくしていこうとする態度も養いましょう。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目標とする。

（１）人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識と実践する技術を身につける。

（２）家庭や地域および社会における生活の中から課題を見つけ、解決策を考え、実践をする力を養う。

（３）様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活・環境、衣食住などに関する基本的な知識と技術を総合的に身に付けている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活・環境、衣食住などについて、生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活・環境、衣食住などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯の生活設計	**人は一生発達する** これからのライフイベント	a：ライフステージごとに課題があることを理解し,その課題に取り組むための知識を身につけている。 b：これから起こる人生のライフイベントを想定し、目標をたて、そのための意思決定について考えている。 c:「なりたい自分」を思い浮かべ、実践したいことをプリントに記入し、発表することができる。	定期考査	プリント 定期考査	発表 プリント
	青年期の自立と家族・家庭	**五つの自立** **家庭を築くこと** **現在の家族を取り巻く状況** **男女共同参画社会** **これからの家族と社会** **ワーク・ライフ・バランス**	a：18歳（成人）の権利と義務，法律で規定された家族の権利と義務,現在の家族を取り巻く状況,家庭生活を支える労働について理解している。 b：家族の形・家庭の機能について整理し、ワーク・ライフ・バランスを含めた将来の職業生活・家庭生活・個人生活について考え、話し合うことができる。 c：自立度チェックをし、「おとな」とは何かを考える。また「２０年後」「６０年後」の自分の暮らし方（家族の形態）についても考えている。	定期考査 プリント	調べ学習 プリント 定期考査	発表 プリント
	衣生活と健康	**衣服の機能** **人の一生と衣服** **衣服の安全上の問題** **衣服の材料と構成** **衣服の計画・管理** **環境にやさしい衣生活** **人にやさしい衣生活** **衣生活の未来**	a：衣服の役割・機能・材料の特徴・構成・手入れ方法・環境に与える影響などについての基本的な知識を身につける。また、衣服実習において、日常生活で必要な基礎的な技術を身につけている。 b：ライフステージやTPOに適した衣服の選択、性別に関係なく着られる衣服について考えている。 c：人の一生と衣服、衣服計画、環境や人にやさしい衣生活について積極的に考えている。	定期考査 実習	プリント 定期考査	実習レポート プリント

	高齢期の生活と福祉	**高齢期とは** **高齢期の心身の変化** **高齢期の健康** **高齢期の生活** **高齢化の現状** **超高齢社会の課題** **安心できる暮らしを支える** **介護・認知症**	a：高齢期の心身の変化、高齢期の特徴的な疾病、高齢期の生計の維持、介護保険制度について理解している。 b：超高齢社会が抱えるさまざまな課題に見つけ,高齢期を幸せに過ごすための方法を考えている。 c：高齢期の日常を想像し、高齢期における生きがいや社会参加など､自分の将来像について積極的に考えている。	定期考査	プリント グループワーク 定期考査	発表 プリント
2学期	共生社会と福祉	**共生社会とは** **リスクと社会保障制度** **ノーマライゼーション** **ユニバーサルデザイン**	a：共生社会の意味，社会保障制度,公的年金制度,ユニバーサルデザインの原則について理解している。 ｂ:ノーマライゼーションの実現のためには、私たち自身がどう考え、取り組んでいけばよいかという実践的な態度を身につけている。 C：ともに支え合う社会の構築とリスクマネジメントの必要性について積極的に考えている。	定期考査	プリント 定期考査	プリント
	食生活と健康	生活習慣と食事 ライフステージと食事 現代の食生活 食品に含まれる栄養素 栄養素の分類 栄養素と食品 食品の選び方 調理実習 私たちの食生活と環境 食文化の継承 食品ロス	a：これからの食生活の向上を考えるうえでの必要な基本的知識と実践する技術を身についている。また、食品の管理について主体的に判断し､食品を適切に扱うことができている。 b：栄養素の働きや食品の選び方を理解したうえで,安全で持続可能な食生活に応用する方法を考えることができている。 c：健康を維持するための生活習慣や食事､持続可能な食生活について主体的に考え､実習に取り組むことができている。	定期考査 実習	定期考査 プリント 実習レポート	発表 プリント 実習レポート
	住生活と住環境	**住まいの役割** **平面図の読み方** **快適に暮らすための工夫** **安心・安全な暮らし** **これからの快適な暮らし方** **災害への備え** **持続可能な住まい**	a：安心・安全，快適に暮らす工夫，災害から身を守るための対策についての基礎的知識と技能を身につけている。 b：住生活における課題を見いだし、解決する方法を考えることができている。 c：ライフスタイルやライフステージにあった快適な住まいや住まい方について考え､住生活の向上に主体的に取り組んでいる。	定期考査	定期考査 プリント	プリント

3学期	消費生活と経済計画	**契約の重要性** **多様化する支払方法と返済方法** **さまざまな消費者問題** **消費者を守るしくみ** **消費者と持続可能な社会** **家計の収入と支出** **家計の財産の管理・資産形成** **人生にかかるお金とリスク** **暮らしと環境問題**	a:多様化する支払方法,消費者信用のしくみ, 消費者問題, 消費者を守る制度や法律, エシカル消費など、消費者として必要な知識を身につけている。 b:中期・長期の生活設計を立案するために思考し, 判断することができる。 c:人生にかかるお金とリスクについて知り、将来の生活の充実・向上をめざして主体的に考えることができる。	定期考査	プリント 定期考査	発表 プリント
	子どもの生活と保育	**子どもの成長の特徴** **親の役割** **生活習慣と子どもの生活** **現在の日本の子育て事情** **子育てを支えるしくみ** **子どもの権利と福祉** **これからの子育て**	a: 乳幼児期における子どもの発育・発達, 子どもの遊び, 子どもの生活習慣・食事・衣服・健康・安全, 親の役割,子どもの権利を守るについて理解している。また、乳児の抱き方などの基礎的な技術が身についている。 b: 子育ての課題を見いだし、グループで話し合い、考えることができている。 c: 子どもの成長と子育てに関心をもち,これからの子育てについて主体的に考えることができている。	定期考査 実習	定期考査 プリント グループワーク	実習レポート 発表 プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度